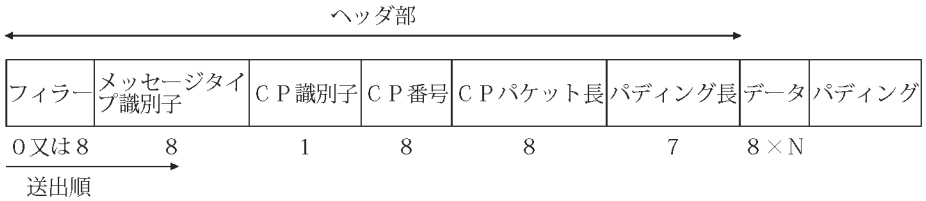
別表第十四号　コントロールプロトコルパケットの送出手順



注１　フィラーは、コントロールチャネルＭＡＣプロトコルカプセルを構成するために使用する領域とする。

２　メッセージタイプ識別子は、メッセージの種別を識別するために使用する領域とする。

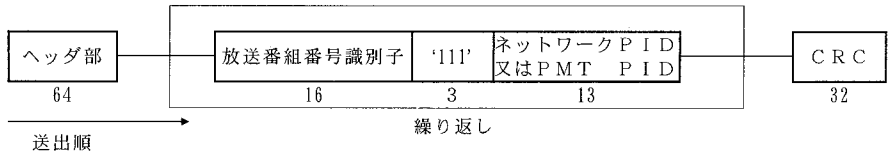
３　ＣＰ識別子は、コントロールプロトコルパケットの種別を識別するために使用する領域とする。

４　ＣＰ番号は、一のコントロールプロトコルパケットに含まれるメッセージタイプ識別子及びＣＰ識別子と同一のメッセージタイプ識別子及びＣＰ識別子を含むコントロールプロトコルパケットを識別するために使用する領域とする。

５　ＣＰパケット長は、一のコントロールプロトコルパケットに含まれるメッセージタイプ識別子及びＣＰ識別子と同一のメッセージタイプ識別子及びＣＰ識別子を含むコントロールプロトコルパケットの数を書き込むための領域とする。

６　パディング長は、パディングのデータバイト数を書き込む領域とする。

別表第十五号　ＰＡＴの構成



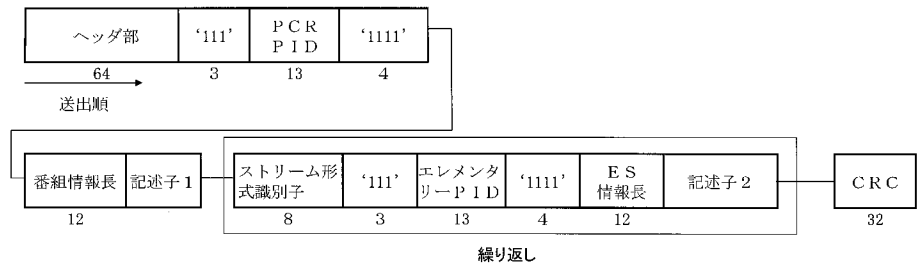
注１　ヘッダ部及びＣＲＣは、別表第五号に示すセクション形式のうち拡張形式と同じとする。ただし、「セクションシンタクス指示」の次の１ビットは‘０’とする。

２　ヘッダ部内の「テーブル識別子」の値はＰＡＴを示す0x00とし、「テーブル識別子拡張」はトランスポートストリーム識別子を伝送のために使用するものとする。

３　放送番組番号識別子は放送番組番号を識別するために使用する領域とし、‘０’はＮＩＴ用に使用するものとする。

４　ネットワークＰＩＤ又はＰＭＴ　ＰＩＤは、放送番組番号が‘０’のときＮＩＴ　ＰＩＤを示し、値は0x0010とする。放送番組番号が‘０’以外のときは、ＰＭＴ　ＰＩＤを示すものとする。

別表第十六号　ＰＭＴの構成



注１　ヘッダ部及びＣＲＣは、別表第五号に示すセクション形式のうち拡張形式と同じとする。ただし、「セクションシンタクス指示」の次の１ビットは‘０’とする。

２　ヘッダ部内の「テーブル識別子」の値はＰＭＴを示す0x02とし、「テーブル識別子拡張」は放送番組番号識別子の伝送のために使用するものとする。

３　ＰＣＲ　ＰＩＤは、放送番組番号識別子で指定される放送番組に対して有効なＰＣＲ領域を伝送するＴＳパケットのＰＩＤを示すものとする。

４　番組情報長は最初の２ビットは‘00’とし、残りの10ビットは次に続く記述子のデータバイト数を書き込む領域とする。

５　記述子１は当該放送番組に関する記述子を書き込む領域とし、記述子２は当該エレメンタリーストリームに関する記述子を書き込む領域とする。

６　ストリーム形式識別子は放送番組要素の形式を識別するために使用する領域とし、割当ては別記に示すとおりとする。

７　エレメンタリーＰＩＤは、関連する放送番組要素を伝送するＴＳパケットのＰＩＤを示すものとする。

８　ＥＳ情報長は最初の２ビットは‘00’とし、残りの10ビットは次に続く記述子のデータバイト数を書き込む領域とする。

別記　ストリーム形式識別子の割当て

値	割当て
0x00	未定義
0x01	ＩＳＯ／ＩＥＣ　11172－２で定義される映像ストリーム
0x02	ＩＴＵ－Ｔ勧告Ｈ.262で規定される映像ストリーム又はＩＳＯ／ＩＥＣ 11172－２で定義される制約パラメータ映像ストリーム
0x03	ＩＳＯ／ＩＥＣ　11172－３で定義される音声ストリーム
0x04	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818－３で定義される音声ストリーム
0x05	ＩＴＵ－Ｔ勧告Ｈ.222.0で規定されるプライベートセクション
0x06	プライベートデータを収容したＩＴＵ－Ｔ勧告Ｈ.222.0で規定されるＰＥＳパケット
0x07	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13522で定義されるＭＨＥＧ
0x08	ＩＴＵ－Ｔ勧告Ｈ.222.0附属書Ａで規定されるＤＳＭ　ＣＣ
0x09	ＩＴＵ－Ｔ勧告Ｈ.222.1
0x0A－0x0D	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818－６（TypeＡ－Ｄ）
0x0E	上記以外でＩＴＵ－Ｔ勧告Ｈ.222.0で規定されるデータタイプ
0x0F	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818－７で定義される音声ストリーム
0x10	ＩＳＯ／ＩＥＣ　14496－２で定義される映像ストリーム
0x11	ＩＳＯ／ＩＥＣ　14496－３で定義される音声ストリーム
0x12	ＰＥＳパケットで伝送されるＩＳＯ／ＩＥＣ　14496－１で定義されるＳＬパケット化ストリーム又はフレックスマックスストリーム